

笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ！

# 笠間ファン倶楽部通信

## 2007 夏号

VOL.011



[http://www.city.kasama.lg.jp/ss\\_info/fanclub/index.html](http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info/fanclub/index.html)



# Kasama

観光客が選ぶおすすめショップ

FAN FAN KASAMA 我らは笠間応援団！ほか

笠間再発見！

## 水で遊ぼう～笠間湖スイスイ散策日和

笠間昔話

笠間稲荷の菊まつり(その4)

夏のイベント情報

十六夜まつり、夏祭り情報、ほか

メイド・イン・笠間で行こう！

チームKDS(カサマ・デザイン・スピリッツ)

特別企画・2007年は開催100周年！

# 笠間稲荷の菊まつり **その4**

## いろいろな菊の花について

協力／笠間稲荷神社

# 昔話 笠間



門の両脇に「懸崖菊」が飾られています。



見事な千輪咲き。思わず見とれてしまいます。



「だるま」はボリューム感たっぷり！



花びらが特徴的な福助。



三本立ての豪華な盆養菊。

## 菊花の種類と分類

菊はその花の大きさから、①大菊、②中菊、③小菊に分けられます。また利用目的によって次のようにも分けられます。①薬用菊、②食用菊(料理菊) ③観賞用菊(夏菊、秋菊、寒菊、洋菊)、④菊人形菊(菊人形に着せる菊。小菊で曲げても折れないように茎が柔軟になる様、栽培されています)。分類の中に菊人形菊を入れることについては、いささか抵抗があったのですが、江戸時代から菊人形は見せ物として興業され、作られてきました。ということは、細工しやすい人形菊として工夫され、栽培されてきたと言えます。そのため、あえて私の独断で分類させていただきました。一般に栽培されている菊花は茎が硬く、ちょっと曲げると折れてしまいます。これでは菊人形の着せ替えには適しません。あまり背丈の長い物も使用できません。適度なものは50cm～80cm位です。

菊の花はもともと薬草として、また長寿の霊草として昔から重宝されてきました。例えば、菊の花びらを清酒の入った杯に浮かべて飲むと長生きすると一般に知られ、源氏物語等、平安文学にも宮廷の描写に現れています(菊酒)。菊との深い関わりとし

ては次のようなものがあります。①菊花の宴(平安時代から) ②菊の花合(江戸時代から栽培技術の競い合い・菊花の品定め)に相当すると思われる。桜は平安時代からあった) 花合わせの意味は、明解国語辞典によりますと、左右に桜の花を分けて並べ、お互いに優劣を競った遊びと説明されています。③重陽の節句(旧暦九月九日) 一般には収穫を祝う秋まつりと一緒に祝っていることが多いようです。重陽の前日に菊の着せ綿といって花を綿でおおい、移り香が宿った露で翌日の朝身体を拭くと長生きするとの言い伝えが残されています。④綿菊(綿を着色して菊に似せて形作る縁起もの) 菊は薬草として奈良時代の後期から平安時代の初期にかけて、中国から伝わり日本でも古くから栽培されてきました。

平安時代後期か鎌倉時代の初め、後鳥羽上皇の時代に天皇家の御紋章として菊の花が使用され、明治二年、大政官布告により、一文字菊の十六花卉が皇室の御紋章として正式に定められました。一文字菊の花卉数は生育の仕方では一定ではなく、今日の菊花品評会などでは14枚から16枚までが審査の対象になっていると聞いております。歌舞伎の出し物(演題)にも菊が出てくるものがあります。

本来ならば、盆養菊とか古典菊(嵯峨菊・伊勢菊・江戸菊)、だるま、福助、懸崖菊、千輪咲き、盆栽菊といった各種の菊花の解説や厚物、管物(太管・間管・針管)、厚走り、大掴みといった花の特徴などを説明する予定でしたが、現在菊花の種類は品種改良や外国からの輸入物によって膨大な数に増えて、それぞれ栽培されています。従いまして、紙数に限りがあり、上記の内容となってしまいました。詳しく知りたい方には申し訳ありませんが、説明の機会は、専門家の著した菊花栽培に関する図書に譲りたいと思います。

### ●第100回 笠間の菊まつり開催に向けて

笠間稲荷の菊まつりは、笠間稲荷神社が明治41年に社会事業の一環として開始して以来、本年で100回目を迎えます。今や茨城県の秋を代表する催事である今回の菊まつりは、一世紀にわたる歴史と功績を顕彰するとともに、市民が参加して創りあげる一大催事に発展拡大させながら、神社・官・民が一体となって永続的な菊まつりを実施していくことを目的とし、「笠間の菊まつり」と改称しました。

神社及びその周辺施設で、歴史の節目に相応しい数多くの催し物が計画されておりますので、今年の秋は、ぜひ笠間に足をお運び下さるよう、お願い致します。

# 夏

# の イベント 情報

夏の笠間も魅力いっぱいのイベントが盛りたくさん!

## 笠間日動美術館

画人たちの挑戦  
洋画に見るニッポン開国から激動の昭和初期まで  
8/5(日)まで  
問/ tel 0296-72-2160  
www.nichido-garo.co.jp/museum



## 茨城県陶芸美術館

アジアの熱気ー東南アジアの陶磁器の魅力  
7/7(土)~9/2(日)  
北大路魯山人と岡本太郎展  
9/22(土)~11/25(日)  
問/ tel 0296-70-0011  
www.tougei.museum.ibk.ed.jp



## 笠間クラインガルテン

ブルーベリー摘み/6/26(火)~7/31(火) (要予約)  
料/入園料500円、休憩食事付きは大人(中学生以上)1,300円、子供(小学生まで)1,100円



七夕感謝祭  
野菜の特売・ガルテナー手作り野菜自慢  
7/7(土)・7/8(日)  
場/クラインガルテン直売所  
稲刈り/9月中旬(要予約)  
栗拾い/9月中旬~9月下旬(要予約)  
問/ tel 0296-70-3133 (直売所)  
休/月曜日(祝日の場合は翌日)  
www.city.kasama.lg.jp/garten/index.htm

## 笠間工芸の丘

食卓の情景展Ⅶ 7/4(水)~8/5(日)  
しづ展-翔ぶもの、潜むもの- 7/19(木)~8/5(日)  
追二郎・杉山洋二 ガラス展 8/8(水)~8/19(日)  
使い方は抽象的 8/22(水)~9/2(日)  
小久保恵子 作陶展 8/22(水)~9/2(日)  
たなつる工房 木の器展 9/12(水)~9/30(日)

岡田和 作陶展 9/5(水)~9/17(月・祝)  
秋器展Ⅱ一季節を映し楽しむために- 9/20(木)~9/30(日)  
夏休み親子わくわくアート  
陶芸教室 7/16(月・祝)~7/29(日) ※17、23日は除く  
絵画・工作教室 7/28(土)・29(日)・8/4(土)・5(日)・11(土)・12(日)・19(日) 料/2,100円  
陶芸体験/登り窯で焼こう!  
一年にたった一度、登り窯に火が入ります。赤松の薪で焼く、味わい深い作品が仕上がります。  
受/10/8(月・祝)まで 焼/11月中旬



陶芸体験  
ロクロ体験/2,100円~ 手ひねり体験/3,150円  
絵付体験/1,050円~  
クラフトパンチアート体験  
料/2,100円 (随時受付)  
シルバークレイ体験  
料/3,675円 (随時受付)  
フュージング体験  
料/2,100円  
絵画・絵手紙教室  
料/2,100円/1回(材料費別) 開/第1水曜・第3木曜  
バーナーワーク教室  
料/14,700円(4回分・材料費込)  
問/ tel 0296-70-1313  
www.kasama-craft hills.co.jp

## やきもの通り ビアマガ展

7/21(土)・7/22(日)  
場/城南・やきもの通り公園  
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

## 夏まつり情報

問/(社)笠間観光協会 tel 0296-72-9222  
www.intio.or.jp/kasama  
〈岩間地区〉  
岩間夏まつり 8/26(日)  
泉ばやし 7/21(土)・7/22(日)  
灯籠念仏 8/14(火)  
〈友部地区〉  
八雲神社夏季例祭 7/21(土)・7/22(日)  
平神社祇園祭 7/28(土)・7/29(日)  
〈笠間地区〉  
八坂神社の祇園祭 8/4(土)~8/6(月)(予定)  
笠間のまつり・灯籠流し 8/16(木)  
笠間のまつり・パレード 8/18(土)

## 稲田ふれあいまつり

8/5(日) 9:00~  
地域住民による模擬店や、市民によるコンサートなど。  
場/稲田ふれあい公園  
問/ tel 0296-74-2317 稲田ふれあいまつり実行委員会(篠田)

## 笠間稲荷神社

献燈祭 8/5(日) 17:00~  
場/笠間稲荷神社拜殿・境内  
問/笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001  
www.kasama.or.jp

## 献燈祭協賛イベント

8/5(日) 18:30~  
場/笠間稲荷神社及び笠間稲荷門前通り商店街  
問/ tel 0296-72-0139 笠間稲荷門前通り商店街協同組合(手打ちそば柏屋)

## 全国こども陶芸展 in かさま

展示: 8/9(木)~8/21(火)  
場/茨城県陶芸美術館2F県民ギャラリー  
問/茨城新聞社事業部 tel 029-221-3155

## 十六夜まつり

8/13(月)~8/15(水) 18:00~21:00  
路上にたくさんのキャンドルが並び幻想的な風景。昨年好評だった、笠間焼を利用した流しそうめんのほか、今年で5周年を迎えることで新企画も登場予定。どうぞお楽しみに!  
場/陶の小径 問/ tel 0296-72-6865 陶の小径商店会(やまさき陶苑)



竹じゃなくて笠間焼を利用した流しそうめん。おいしそうですね。

## 常陸国 出雲大社

みたままつり 8/18(土) 18:00~  
ガラスフェア(出雲館) 8/12(日)~8/19(日)  
問/ tel 0296-74-3000  
www.izumotaisha.or.jp

## アマチュア陶芸大賞かさま2007

展示/8/25(土)~9/9(日)  
受付/7/25(水)~7/30(月)  
資格/アマチュア及びセミプロの陶芸家  
テーマ/飲食器部門、花器部門、ピアカップ部門  
場所/茨城県陶芸美術館2F 県民ギャラリー  
問/笠間工芸の丘内アマチュア陶芸展事務局  
tel 0296-70-1313 www.kasama-craft hills.co.jp

## 茨城ゴールデンゴールズ in かさま

茨城ゴールデンゴールズ(萩本欽一監督) VS 千葉熱血MAKING(森田健作監督)  
9/22(土) 13:00 試合開始  
場/笠間市民球場  
問/笠間市商工会 tel 0296-72-0844

# 水で遊ぼう

笠間湖 スイスイ散策日和

## 笠間再発見!

VOL.011

今回注目したのは笠間湖。酒沼川に合流する飯田川上流に造られたダム湖ですが、遊歩道が整備されていて自然散策にはもってこい。釣りも楽しいですよ。ほかに、水をキーワードにおすすめの場所をいくつか紹介します。

上の写真は笠間湖の端の辺り。周辺を巡る道路から小径が伸びているので、写真の釣り人（わかりにくいかな？）の所へ行くことも、難しくありません。笠間湖ではこのように、色々な場所で気軽に自然と触れ合えます。

## 1 笠間湖 & 飯田ダム



### 小魚がいっぱいと思ったら、ブルーギルが釣れちゃった…

笠間湖は飯田ダムに造られたダム湖です。遊歩道が整備されている「やすらぎの水辺」「鳥と虫の楽園」「冒険広場」「魚とオオムラサキの楽園」といった場所があちこちにあるので、気軽に自然散策をすることが出来ます。水中を見ると、小魚が楽しそうに泳ぎ回っています。せっかくなので、釣りをしてみることにしました。ミミズをエサに浮き釣りをするとすぐにアタリが…釣れたのは体長10cmほどのブルーギル。その後も立て続けにヒット。釣りやすい魚なので、子供でも充分に楽しめるでしょう。元々北米原産のこの魚、現在は増え過ぎていて、日本古来の魚の存在がおびやかされ

ています。卵を捕食してしまうからです。そのため、再リリースを禁止している湖もあるくらいです。ということで、持ち帰って食べることにしました。小さいので調理が面倒ですが、クセが無い白身の魚でおいしく食べられます。楽しく釣りをして、持ち帰って食べる…ぜひ試してみてください。笠間湖は周辺を巡るように車道が整備されています（1周約4.2km）。ダム管理所の脇に駐車場がありますが、ほかにも駐車出来るスペースが点在しているので、お気に入りの場所に車を停めて、自然散策が出来ます。季節ごとに色々な草木や虫が観られるので、本当に楽しいですよ！



水の中をのぞいてみるだけでも色々な生き物が見つかります。



重力式コンクリートダムの飯田ダムは、高さ33メートル。下流域の水害を防除したり、農地用水などに利用されます。

ダムの上を歩くことが出来ます。笠間湖が一望出来ますよ！



トンボに甲虫…様々な虫がいます。夏の間は虫の種類が増えるので楽しみです。



花の種類は季節によって違います。色とりどりの花たちを楽しみましょう。

木の上も楽しみがいっぱいです。木々を見上げながら観察してみましょう。

## ホタルが見られる美しい里山…それが笠間です！



**1 アクセス**  
国道355号・岩間駅近くエネオスのある小さな交差点を、愛宕山方面へ約1.8km。ホタルの里の手前に駐車スペースあり。途中から看板があります。  
問/笠間市商工観光課  
tel 0296-77-1101 (代)



取材した頃(5月下旬)は、九輪草(クリソソウ)が咲いていました。夏の間は美しく飛び交うホタルが見られることでしょう！

## 2 駒場ホタルの里

地元有志の方々の努力で、ホタルの里が復活しました。見学は自由に出来ますが、ホタルを持ち帰ったりせず、マナーを守って鑑賞しましょう。

## 4 笠間芸術の森公園

**1 アクセス**  
友部IC方面からは国道355号を市街地方面へ直進。芸術の森公園T字路を右折します。



### 水がきれいな笠間…残していきたいものです。

元々笠間は、水がきれいな場所でした。酒蔵やそば屋が多いのは、そのことが背景の一つにあると思います。現在、笠間市内には、本来の美しさを取り戻す試みがいくつか見られます。その一つが駒場ほたるの会による「ホタルの里」の復活です。愛宕山から難台山に囲まれた笠間市上郷の駒場地区は、ホタルの名所として知られていました。しかし近年、環境悪化や乱獲によりその数が減少してしまっただけです。そのことを憂いだ地元有志が、見事ホタルの里を復活させました。今でも地元の方が、ボランティアで定期的にゴミ拾いや雑草狩りを行っています。見学は自由ですが、くれぐれもゴミを捨てたり、ホタルを持ち帰ったり

しないようにして下さいね。笠間市内の親水施設としてはほかに、北山公園内のビオトープ「ゲンジボタルの里」、笠間芸術の森公園内の「水辺の広場」などがあります。また、笠間市湯崎のヘラブナ専用管理釣り場「友部湯崎湖」は全国大会も開かれている由緒ある釣り場です。ルアー・フライフィッシングのレイク湯崎(9月下旬～)も併設！

## 5 友部湯崎湖

問/ tel 0296-78-0127

入場料金は2,000円(一般・1部)。釣りの竿と仕掛けを忘れずに！

**1 アクセス** 国道52号、酒沼川近くの仁古田交差点を高速道路方面へ直進。その後右折。

# Made in KASAMA

メイド・イン・笠間で行こう!

【その9】チームKDS (Kasama Design Spirits)

ユニバーサルデザイン(UD)で、人にやさしい・やきものづくり



\*参加作家名\* 小島英一、中村寛夫、山崎雅宏、小林大三、田村俊介、大津晃一、藤本均、佐藤三枝、堀柚、武めぐみ、岡部登志子、廣田芳樹、林百合、Super Bird、渡辺幸子、小林哲夫・良子、渡辺優、飯沼耕市、高橋義直、高橋協子(順不同)

今回紹介するのは「人にやさしい・やきものづくり」に取り組む、チームKDSの皆さん。新たな笠間焼の姿が見えてくるかも。



ユニバーサルデザイン(UD)の一例です。

- \*ひとにやさしい器を取り扱っている販売店\*
- 笠間工芸の丘  
www.kasama-crafthills.co.jp
- きらら館 www.kilalakan.jp
- 笠間焼窯元共販センター
- NPO法人「活きる」 npoikiru.cart.fc2.com

- \*食食が食べられるレストラン\*
- モン・ラバン www.9.plala.or.jp/monlapin

チームKDS (カサマ・デザイン・スピリッツ) は、活動を始めて今年で7年目。茨城県工業技術センター・産業指導所「工房・笠間」を中心にして、陶芸家、医療・福祉関係者、栄養士、障害者支援団体などを交えて、「人にやさしいやきものづくり」を研究しています。ユニバーサルデザイン(UD)の考え方を取り入れ、子供やお年寄りなど、「だれにでも優しく使いやすい器づくり」を目指しています。具体的には、

1. 美味しく・楽しく食べたいという気持ちを持ちたいという盛り付けの出来る、芸術性を持ち合わせた食器づくり(食歴のある脳を刺激することで、食べる準備がスムーズに行えるような食器)。
2. 補食までがスムーズに行えるような機能性を持たせる(滑らない・軽い・飲

みやすい・すくいやすい・握りやすい・動かない)。例えば、取っ手の角度を少し変えることで、手の不自由な人が持ちやすくなったり、カップの途中に滑り止めを施し持ちやすくなり、ごはん茶碗に取っ手を付けて持ちやすくなるよう工夫しています。

3. 食食\*・糖尿病食・腎臓病食・介護食などの器として使用することで、癒し(アートセラピー)としての効果や、回復(リハビリテーション)としての効果が期待出来る食器づくりを考えています。

また、KDSでは、身体機能が要因で食べることが難しい方(摂食)、嘔吐(嘔吐)、飲み込む(嚥下)に問題のある方にも楽しい食事が出来るように、一人一人の個性や身体機能に応じた食器を作るためのオーダーメイドを行なっています。KDS

会員の近くにお住まいの方には、KDS会員が直接出向いてその方に合ったデザインを工夫することができますが、遠距離にお住まいの方にはそのような対応ができません。そこで、遠距離でオーダーを希望される方には、その方の身体機能がある程度理解できるチェックリストを用意し、それを元にKDSのメンバーの陶芸家が試作品を作って依頼者に送って使い心地を試してもらいます。そして、不具合やデザインの変更を再度KDSに報告をして、完成品にしていきます。今のところ、いかに効率よく、低コストで完成品にしていくかを研究中であり、近いうちにシステムを完成させる考えです。そして、一人でも多くの全国の食に悩まれている方たちに、笠間UD食器で食食してほしいと願っています。

### ※食食とは？

食材の選択、調理の工夫(例: たくわんに隠し包丁をいれる等)、食べる姿勢、食器の選択などにも配慮して、咀嚼筋(そしゃくきん)を使うことで筋力の維持・低下を予防し、食べられることの喜びから気力を戻し、心の健康にもつなげようとするものです。「食食」=「介護食」「治療食」というわけではなく、介護予防食・生活習慣予防食であり、だれが食べても美味しい「健康志向食」に位置づけられています。

### オーダーメイドの問合せ

茨城県工業技術センター  
産業指導所「工房・笠間」  
住/笠間市笠間2346-3  
電/0296-72-0316  
www.kougise.pref.ibaraki.jp/youyou/

## 声 ファンファンボイス

～会員の皆様の声、いただきました～

- 笠間は本当に美しい町だと思います。この財産をうまく活かせば、全国から人が集まるのではないのでしょうか。(東京都・女性)
- 時間があるとよく出かけてます。笠間芸術の森公園は、ウォーキングに良い場所です。(茨城県・男性)
- 笠間は車で何度か行ったのですが、過日初めて無料バスで周遊しました！屋敷時には、ビールも飲んで良いものです。仕事を退職したので、時々訪問して焼き物とそばめぐりを楽しみたいです。(茨城県・男性)
- 趣味で陶芸をやっています。GWの陶芸祭は毎年の恒例となりました。ただ、駐車場がすぐにいっぱいになってしまうので、何とかしてほしいです。陶器を買うときはやはり車がないと大変です。(千葉県・男性)
- ほんのちょっと立ち寄っただけですが、酒蔵や古い旅館、様々な文化施設があって、とても魅力的な町でした。今度は泊まって、お酒を飲んでみたいです。笠間駅から稲荷神社前の繁華街が、町並として繋がるといいですね。(埼玉県・男性)
- 笠間工芸の丘はカフェがあるので、ゆっくりできていいですね。周辺バスに乗ったことありますが、雰囲気良く大変気に入りました！ただ、もう少し本数があるといいのですが…(茨城県・女性)
- 初めて笠間を訪れてすっかりファンになってしまいました。日帰りでゆっくりとは出来ませんが、自然と芸術の調和を感じる素敵なお店でした。東京からも近くて気軽に行けます。(東京都・女性)

\*本誌に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

## 観光客が選ぶおすすめショップ

### 喫茶 町はずれの小さな可愛い喫茶店

「大草原の小さな家」にあこがれ、オーナー自ら設計した可愛い喫茶店。おすすめは無添加素材にこだわった「ポリケーキプレート(ドリンク付880円)」。甘みをおさえたやさしいお母さんの味です。お食事メニューと一緒に注文すると、かなりお得ですよ。店内は人気作家によるオリジナル家具でまとめられたウッディな雰囲気、のんびりくつろげよう。

**珈琲ポリ**  
住/笠間市泉2543-19  
電/0299-45-3308  
営/11:30～18:30  
休/水曜・日曜

### 作家と作り上げた工房ギャラリー

緑美しい庭園を取り囲むようにつくられた回廊ギャラリー門。25mの回廊を持つ、モダンな蔵と屋敷のイメージのギャラリーで(建物はアートデザイナー・幸義明氏の斬新なアイデアでデザインされました)、約60名の個性豊かな作家の作品が展示されています。また、2週間ごとに、個展、企画展を開催中。詳しいスケジュールはホームページをチェック!

**回廊ギャラリー 門**  
住/笠間市笠間2230-1  
電/0296-71-1507  
営/10:00～18:00 休/年中無休  
www.gallery-mon.co.jp

### 創業約50年、本格手打ちそばの店

地元のそば粉を使用し、石臼で引く本格的な手打ちそばのお店。噛むとそばの香りがする、コシがあるおいしいそばで、お勧めは、ソテーした鴨肉、ねぎの中にそば汁を入れ食べる大名そば(780円)。ほかに、豆腐を乗せたヘルシーそば、かき揚げ天ざる、1日10食限定の十割そば(100円増し)なども人気です。奥に30名ほど収容できる宴会場もあります。

**そば処 なが井**  
住/笠間市八雲1-3-6  
電/0296-77-0160  
営/11:00～19:30  
休/日曜

## FAN FAN KASAMA

### 笠間好き集まれ! ファン!ファン!カサマ

昭和13年、笠間生まれの69歳。元地方公務員。平成7年に地元の笠間に戻る。趣味は旅行。現在は子供も独立して妻と二人暮らし。

### 聞

ファンファンインタビュー

自分たちで作った、採れたての野菜は格別の味です

安心して、散策できる街にするために

クラインガルテナー/渋谷 彦彦(しやぶひこ)さん

### 人

ファンファンピープル

昭和40年4月、神奈川県に生まれる。現在は東京暮らし。東京急行電鉄(株)にて、ショッピングセンター開発担当。クラインガルテンには、4年前から入居。妻と娘の3人暮らし。趣味は、スポーツ全般。

●笠間は、県内唯一の観光地で、四季を通していろいろな催しがあります。沢山の観光客が訪れ、徒歩、自転車等で散策している姿に接します。

●市内の道路の大半は、歩道・車道の区別がなく、歩行者・自転車利用者にとって、安心して歩ける安全な道路ではありません。散策中のお客さんの安全を守るために、市民の皆さんに、次の事をお願いします。

●稲荷神社周辺・やきもの通り・ギャラリーロード・笠間駅前通り等を自動車で通行中に、徒歩・自転車で散策中の方を見かけた時は、速度を落とし、横断歩道では一時停止、交差点では歩行者を最優先した、人にやさしい運転をして下さい。

●市民の皆さんが、このような運転をしていれば、後続の通過車両も自然とゆっくりした走行となり、道路が整備されていなくても、歩行者等が安心して歩ける街になり「また訪れたい」と感じてくれると思います。

●安心して散策出来る街にすることが、お客さんに対する一番のおもてなしではないかと思えます。

●入村した理由は、親戚が水戸で農家をしており、そこの体験を自分の子供にも経験させたかったからです。

●それから、子供と一緒に旬の野菜のおいしさを知り、出来るまでの過程を学びたかったから。自分たちで作った採れたての野菜は、格別の味です。

●クラインガルデンの特徴は、地元の方々が先生で、都心から来た我々が生徒である、[農]を学ぶ[学校]だということです。そして、年代を問わず、3世代で学べる楽しい場所です。子供は、ここへ来て、自分で遊ぶ方を考えるようになりました。

●ここには、テレビ・パソコンなど、一切置いてません。すると、互いに会話をするようになります。ここへ来て、家族の会話が増えました。

●それから、母校に対する愛着と同様に、笠間という街に対する愛着を育む場所でもあります。

●笠間の良さは、笠間稲荷と陶芸のような歴史と文化があり、クラインガルテンのような新しい文化を融合させた新しい可能性を持っている街であることです。

古いものと新しいもの、両方兼ねそろえているんです。

●朝は鳥の声で起き、夜はカエルの声で寝る。土いじりは、教育の原点です。土に触れる大切さ、そこで努力する親の姿を、子供に見せる。その中で、学ぶのです。もう今では、故郷のように感じています。

●ここは、入村者同士の交流、地元の方々とどの交流の仕方が素晴らしい、他には無いものです。

●東京から、1時間半の笠間。今一番求められているのは、人工的な公園でも建物でもなく、土と触れ合える自然を楽しめる場。都心の人は、それに飢えています。笠間の環境なら、実現できます。都心は仮住まい、こちらを本当の住まいにするライフスタイルになってくると思います。

●現在50世帯、その内の何割かが、笠間に住み続けなければなりません。

●地元の人と、ガルテンの人との、良いところを提供しあったら、とってもいいものが出来ると思っています。

## 外から見た笠間

文・中村利通 (株式会社カインノス・代表取締役社長)



笠間市には、平成4年11月に、緑に恵まれました笠間市西工業団地内に当社の生産拠点として工場の新築に着工し、平成5年7月の笠間工場竣工以来、十数年お世話になっております。道路も徐々に整備され、高速道路の常磐自動車道から北関東自動車道(友部IC)と、車のアクセス環境が整ってきていると感じております。

笠間はなんといっても自然と歴史、そして伝統のある町とよいでしょう。桜まつり、つつじまつり、菊まつりなど四季を感じさせ、自然を満喫し、心をいやす祭典が催されています。日本三大稲荷の笠間稲荷神社は全国から多くの参拝者が訪れていると聞いております。また、鎌倉時代初期に築かれまし

た笠間城跡、浄土真宗発祥の地とされている西念寺など、国指定重要文化財として笠間の歴史を物語るものが多くあり、歴史の深さを感じさせられます。笠間で忘れてはならないのは笠間焼です。笠間焼の歴史は長く、江戸時代の安永年間に誕生したといわれています。そして、ゴールデンウィーク期間中に笠間芸術の森公園で開催されます陶炎祭は、陶芸家、窯元の作品が一堂に集まり、即販売もされており、見ごたえのあるイベントです。イベント後の楽しみは、美味しさと満足を味わえるお蕎麦があります。ぜひ味わっていただきたいと思っております。

このように笠間は自然、歴史、伝統を重んじつつ新たな取り組みを行う素晴らしいところであると感じております。当社は笠間の文化を重んじて、医療を通して笠間そして社会に貢献しながら、成長を続けていくことをめざしております。これからも笠間のご発展を心よりお祈りいたします。



## 笠間のイベント 面白いですよ！



笠間市弁天町の駅前通りで行われた「道の市」と、同時開催されていた「辻茶屋」で行われた「気軽にお茶会」のワンシーンです。笠間ファン倶楽部に入会の皆様にはこのような面白いイベントの情報を、随時お知らせしています。ぜひこの機会に入会していただき(会費無料!)、魅力いっぱい笠間を満喫して下さい！



道の市の当日、稲荷神社の付近ではお茶会も開かれました。



6/2-3  
道の市



道の市では、プロ・アマを問わず、ものづくりにごだわる人々による、楽しいワークショップやデモンストラクションが行われました。写真下はデモンストラクションの皆さん。

## 笠間ファン倶楽部 会員募集中

とにかく、笠間と関わりを持ちたい人を募集致します。

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の目)が多くの笠間人(内の目)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。笠間人も交流人も、互いに心の豊かさを感じられるような場にしていきたくと思っています。なお、会費は無料ですので、ぜひ皆さんお申し込み下さい。

- 1 笠間を好きになる。
- 2 笠間を応援したい人。
- 3 笠間をふるさとにしたい人。
- 4 笠間人(かさまひと)と交流したい人。
- 5 笠間の歴史、人、自然を知りたい人。

### 【会員特典】

レンタサイクル1日料金を半額(800→400円)、宿泊料金10%割引(一部旅館のみ)、本誌の発送(年4回)ほか多数！

お申し込みは、住所、氏名、メールアドレス、生年月日、笠間市への応援文等をご記入の上、はがき・FAX・メールのいずれかでお申し込み下さい。

### 笠間出身者及びゆかりのある人募集

あなたの近くにいる笠間出身者やゆかりのある人を教えてください。ファン倶楽部の活動に役立てていきたいと考えています。また、笠間でいうイベントなどに積極的に裏方として参加してくれる人も募集中です。

全てのお申し込みは

笠間市 産業経済部 商工観光課

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号

TEL 0296-77-1101 FAX 0296-78-5130

E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

## 笠間アクセスマップ

### 電車からのアクセス

#### 東京方面から

上野→(JR常磐線・特急65分)→友部→(JR水戸線10分または無料周遊バス20分)→笠間

上野→(JR常磐線)→岩間→(JR常磐線6分)→友部→笠間

#### 東北方面から

郡山→(JR東北新幹線80分)→小山→(JR水戸線60分)→笠間

→(JR水戸線10分)→友部→(JR常磐線6分)→岩間

### 高速バスからのアクセス

#### 東京方面から(1日4往復)

東京駅八重洲南口→(常磐自動車道90分)→岩間→(R355)→友部→(R355)→笠間

### 車からのアクセス

#### 東京方面から

三郷JCT→(常磐自動車道40分)→岩間IC→友部SAsmartIC→笠間

友部JCT→(北関東自動車道)→友部IC→(R355)→笠間

JR宇都宮線 東北新幹線

大宮駅

JR水戸線

上野駅 秋葉原駅 東京駅

JR常磐線

友部IC

友部SAsmartIC

岩間IC

常磐自動車道

北関東自動車道

つくば

つくばエクスプレス

至川口方面

至東京方面

至成田方面

至磐城自動車道方面

至いわき

至水戸方面

至宇都宮方面

至山手線方面

笠間市基本データ 人口：80,723人 (2007年6月現在)

面積：240.25平方キロメートル 駅の数：6駅

この機関誌は、再生紙、大豆油インクを使用しています。

